
第29回奈良県スキー技術選手権大会
第56回全日本スキー技術選手権大会奈良県予選会
奈良県スキー連盟

この大会を、(公財)全日本スキー連盟主催、全日本スキー技術選手権大会・全日本ジュニアスキー技術選手権大会の予選会とする。

本大会ならびに近畿スキー技術選手権大会の成績をもとに、一般の部・ジュニアの部は全日本大会への県連推薦選手を決定する。

1. 開催日時 2019年1月12日(土)～13日(日)

2. 会場 北志賀高原 よませスキー場

3. 日程

12日(土)	19:00～19:30	受付(現地本部フロント前)
	19:30～20:00	開会式、選手会
13日(日)	9:00	一般・シニアの部、競技開始
	11:00	プチ技術選・ジュニアの部、競技開始
	16:30	閉会式・成績発表(現地本部)

4. 競技種目

- 一般及びシニアの部
 - 1. 総合斜面・総合滑降
 - 2. 中急斜面・ナチュラル・小回り・フリー
 - 3. 急斜面・整地・大回り
 - 4. 急斜面・不整地・小回り
- ※シニアの部は、4. 急斜面・不整地・小回りを除く3種目により競技を実施する。
- プチ技術選及びジュニアの部
 - 1. 総合斜面・総合滑降
 - 2. 中斜面・ナチュラル・小回り
 - 3. 中斜面・整地・大回り

5. 参加資格

- 一般及びシニアの部
 - 1. 当該年度のSAJ会員登録者で奈良県スキー連盟に所属する者。
 - 2. 「SAJスキー補償制度」及び、スポーツ傷害保険、又はこれに準ずる傷害保険に加入済みの者。
 - 3. 満18歳以上で1級以上の認定を受けており、所属団体長の推薦を受けた者。但、シニアの部は50歳以上。
- プチ技術選の部
 - 1. 当該年度の奈良県スキー連盟に所属して所属団体長の推薦を受けた者。
 - 2. 「SAJスキー補償制度」及び、スポーツ傷害保険、又はこれに準ずる傷害保険に加入済みの者。
 - 3. 満18歳未満の場合は必ず保護者の承諾を得て、申込書の保護者承諾欄に署名捺印をすること。(署名捺印無きものは、受付をしないものとする。)
 - 4. 有資格者、プライズ認定者は参加できません。

(次ページに続く)

○ジュニアの部

1. 当該年度の奈良県スキー連盟に所属して所属団体長の推薦を受けた小学生から高校生。
2. 「SAJ スキー補償制度」及び、スポーツ傷害保険、又はこれに準ずる傷害保険に加入済みの者。
3. 満18歳未満の場合は必ず保護者の承諾を得て、申込書の保護者承諾欄に署名捺印をすること。(署名捺印無きものは、受付をしないものとする。)

6. 順位の決定
1. 各種目の採点は、3審3採用とする。
 2. 総合成績の順位は、全種目の合計得点により決定する。

7. 表彰

○一般の部

総合成績により、男子5位、女子3位までを表彰する。

○プチ技術選の部

総合成績により、男女各3位までを表彰する。

○シニア1部(50歳から59歳)

総合成績により、男女各3位までを表彰する。

○シニア2部(60歳以上)

総合成績により、男女各3位までを表彰する。

○ジュニア1部(小学生)

総合成績により、男女各3位までを表彰する。

○ジュニア2部(中学生)

総合成績により、男女各3位までを表彰する。

○ジュニア3部(高校生)

総合成績により、男女各3位までを表彰する。

8. 申込方法
- ① 所定の申込書に、参加料の振込用紙の写しを添え、所属団体で一括して、受付担当理事に提出してください。申込書投函後、受付担当理事宛に「申込書投函メール」を送信してください。「教育部行事申込先一覧」参照
 - ② 送付先・振込先：「教育部行事申込先一覧」参照
 - ③ 参加料：一般及びシニアの部 5,500円※12日現地申込不可
プチ技術選及びジュニアの部 2,000円※12日現地申込可

9. 申込締切日 2018年11月25日(日)

(次ページに続く)

10. 宿 舎 等
- ① 現地本部：ホテル「明幸」
長野県下高井郡山ノ内町夜間瀬 7078 Tel0269(33)1171
 - ② 本部宿舎：同上
現地本部は、1月11日（金）20時より開設。
 - ③ 参加者宿舎
下記のいずれかの宿舎から各自でご手配ください。なお、下記の宿舎については、申込の際に「奈良県技術選に参加」とお申し出ください。
 - ・ホテル 明 幸 0269-33-1171
 - ・ホテル カスケード 0269-33-1155
 - ・フォレストプラザ 0269-31-3888
 - ・ロッジ タカユキ 0269-33-1133
11. 全日本スキー技術選手権大会・全日本ジュニアスキー技術選手権大会出場決定方法について
- 奈良県スキー技術選手権大会のポイント(順位をポイントとする)と、近畿スキー技術選手権大会でのポイント(奈良県選手内順位をポイントとする)を合計し、そのポイントの少ないものから、候補者順位とする。
 - ・奈良県大会 1位=1ポイント、2位=2ポイント
 - ・近畿大会 順位の上位者から、1位=1ポイント、2位 . . . とする。
 - ・同点の場合 近畿大会の順位の上位の者を上位者とする。
 - 上位者が出場を辞退した場合は、次点のものが権利を得るものとする。
 - 全日本スキー技術選権・全日本ジュニアスキー技術選手権への選考は一般の部・ジュニアの部にエントリーした者のみとする。
12. 2019年1月9日(水)正午現在の積雪状況により大会開催の可否を決定し、中止の場合のみ参加選手の所属クラブに通知します。
13. そ の 他
- ① 近畿スキー技術選手権大会【一般の部】の出場予定者は必ず奈良県スキー技術選手権大会【一般の部】にエントリーする事
 - ② 積雪等の状況により競技種目を変更する事があります。
 - ③ 参加料は、競技会が中止の時以外は返金しません。
 - ④ 競技中の事故・負傷等については、応急処置以外の責任は負いません。
 - ⑤ 健康保険証、常備薬等は持参してください。
 - ⑥ 問い合わせは、上記申し込み先をお願いします。

(次ページに続く)

競技規則

大会運営上の異議については、選手会でのみ受け付ける。それ以外の時間帯については受け付けない。

- 1 競技者は種目別スタート地点に集合し、スタート審判のコールを受け応答しなければならない。大会運営上、ある程度の人数が集合しだい随時コールを開始する時もある。
- 2 競技者は前者の出発後、直ちにスタート地点に立ち出発のための準備をしなければならない。
- 3 競技者はスタート審判の合図により出発しなければならない。スタート合図はフラッグで行い、視界の悪いときはトランシーバーを利用する。
直ちに出发しない場合は該当種目を棄権とする。
- 4 競技コースの終点には停止ゾーンを設ける。ゾーンは4本のポールにより設定し、その区切りは色インク等により明示する。
- 5 競技は示された停止ゾーン内で停止するものとする。ゴールは、両足スキーで終了する。
- 6 競技中止について。大転倒等で中止するときは、ストック等の×印で連絡する。
- 7 ヘルメットは安全上必ず着用する。ウェアは、レーシングスーツ(ワンピース等)は禁止する。その他、公式用具を使用する事。
- 8 競技種目が必要とする斜面については、その条件を満たせる設定を行う。
- 9 競技各種目は、設定された条件や状況に適合した回転弧、スピードで行う。
- 10 審判は5審3採用によって行う。
- 11 競技斜面のインスペクション・整備については本部の指示に従い行う。
本部で指示した者のみとする。
- 12 抗議について。監督・コーチ・当該選手本人としゴール後ただちに審判長に申し出ること。監督・コーチは各一名以内とし、受付時に届け出をする。
- 13 競技会場の積雪状況により種目変更の可能性も有り得る。